

平成 28 年度事務事業評価表(一般用)

事務事業名		部課コード	040500	2998-9073
事業コード	滞納整理事業	財務部収税課		
040503		グループ	収納対策室、滞納整理グループ	
開始年度	昭和 25 年度	終了年度	年度	

事業の概要	事業の種類	自治事務	法定受託事務	法定受託 + 附加	根拠法令
	分野別計画・指針	第5次行政改革大綱「行政経営」有言実行宣言			地方税法、国税徴収法、国民健康保険法、所沢市税条例、国民健康保険税条例
	関連・類似事業	市税賦課事務(市民税課、資産税課)、国民健康保険税賦課事務(国民健康保険課)			
	総合計画の体系	章 行財政運営	節 財政運営	基本方針	財源の確保
	事業開始の背景	財源確保のため、地方税法及び国民健康保険法等に基づき市税、国民健康保険税の滞納整理を行う。			

事業の内容	目的(どのような効果を目指して実施しているのか、具体的に)				
	納税義務者(市県民税、固定資産税・都市計画税、軽自動車税、国民健康保険税等)				
	対象(誰を、何を対象としているのか)	対象数	単位	平成 26 年度	290,113 人
	納税義務者(市県民税、固定資産税・都市計画税、軽自動車税、国民健康保険税等)			平成 27 年度	284,018 人
事業の具体的な内容及び実施方法					
文書催告及び電話催告により滞納額を圧縮する。 財産調査及び生活状況調査を実施する。 差押及び参加差押、交付要求等を行う。 差押えた財産の公売を実施する。					

会計種別	一般会計,特別会計	平成 26 年度 (千円)	平成 27 年度 (千円)	平成 28 年度 (千円)
予算現額		36,314	38,396	34,510
決算(見込み含む)		21,318	29,257	
(非常勤特別職員)	(臨時的任用職員)	(0.00 人)	(2.00 人)	(0.00 人)
正規職員人件費		19.05 人	166,135	17.55 人
事業費合計		166,135	151,983	181,240
財源内訳	一般財源	184,277	150,207	31,510
	国・県支出金	3,176	31,033	3,000
	その他()	0	0	0

「財源内訳」について平成28年度のみ、当初予算の内訳となっています。

実績	項目名	項目説明	単位	H 26	H 27	H28見込み	将来目標
				活動実績	文書催告及び電話催告	件数	件
	差押、参加差押及び交付要求等の保全措置	件数	件	575	1,375	1,700	2,000

成果	項目名	項目説明	単位	H 26	H 27	H28目標値	将来目標	
				成果指標	収納率(市税)	収入済額/調定済額(現年+滞繰)	%	目標値
				実績	91.74	92.20	<input checked="" type="checkbox"/> 「実績」拡大図 <input type="checkbox"/> 「実績」縮小図	
目標達成状況	どれだけ目標に近づいているかを達成率として示しています		%	達成率	100	101	どちらかをチェックしてください	
成果指標	収納率(国民健康保険税)	収入済額/調定済額(現年+滞繰)	%	目標値	57.70	55.40	57.40	65.00
				実績	54.31	55.72	<input checked="" type="checkbox"/> 「実績」拡大図 <input type="checkbox"/> 「実績」縮小図	
目標達成状況	どれだけ目標に近づいているかを達成率として示しています		%	達成率	94	101	どちらかをチェックしてください	

改善点	(1)平成27年度中に改善した点(改善内容・その結果について記載してください)	(2)平成27年度成果指標の目標値が未達成の理由・分析
	債権の差押えを中心とした滞納整理を実施し、収入未済額の圧縮に努めた。	-

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 終了 方向性の	事業実施方法(複数選択可)	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> その他	理由	財源確保のため、事務事業を効率よく行う必要がある。
		次年度予算	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持	理由	滞納案件処理に応じた予算が必要である。
評価	(1)平成28年度に取り組んでいる状況		(2)今後の方向性		
	滞納額の圧縮に努める。		事務の効率化、経費の削減を視野に入れながら収入未済額の圧縮に努める。		
評価日	H28.8.18	評価者職氏名	収税担当参事 関口 裕教		

環境影響	有益な環境影響	有害な環境影響を及ぼす原因活動	紙・公用車の使用、資料の作成	規制を受ける環境法令等	無
				緊急事態	無